

## 技術ノート KGTN 2010090103

### 現象

GG 環境でログオンの度に外字エディタを起動することなく外字を使いたい。

### 説明

「制限が付いても構わないので簡単に外字を使いたい」ということであれば、外字ファイル EUDC.TTE を置き換えることで実現することが出来ます。置き換えの具体的な手順は以下の通りです。

- 1) 外字エディタを起動する。
- 2) コード F040 に適当な文字を作成する。
- 3) 外字エディタを終了する（文字は保存する）。 ← 外字ファイルが作成される
- 4) サーバを再起動する。
- 5) コマンド プロンプト を起動する（DOS 窓を開く）。
- 6) C:¥
- 7) cd ¥Windows¥Fonts
- 8) rename eudc.tte xxx
- 9) copy <フォントファイル> C:¥Windows¥Fonts¥eudc.tte ← 外字ファイルを置き換える
- 10) サーバを再起動する。
- 11) 外字エディタを起動し、そのまま終了する。 ← 外字の環境を反映させる
- 12) サーバを再起動する。

### 備考

Windows Server 2003 SP2 + 外字フォント「外字神社」で動作を確認しました。なお、この外字フォントには .euf ファイルが含まれておりませんので、外字エディタでの編集（ビットマップの表示を含む）は出来ません。

Last reviewed: Sep 02, 2010  
Status: DRAFT  
Ref: KGTN#2010090102  
Copyright © 2010 kitASP Corporation